

8月25日（木）

第10回マスフェスタ参加

課題研究数学班3年生『レピュニット数を追いかけて』、『多項式から見る正多角形』の2グループが、8月25日(土)に関西学院大学で行われた「第10回マスフェスタ」に参加しました。マスフェスタは、大阪府立大手前高校が主催している数学をテーマにした課題研究の発表会です。今年度は全国から51校の参加がありました。

午前中は口頭発表を聞き、午後はポスター発表で、意欲的に発表を行い、また出来る限りの時間を利用し、他校のポスター発表を聞きました。本校以外にも、レピュニット数をテーマにした発表が2校あったり、統計の分野で島根の出生率などをテーマにした発表があるなど、数学だけでも色々なテーマがあるなど新たな発見がありました。また、参加した生徒からは、「楽しかった。凄い刺激を受けた。」「自分たち以外にレピュニット数をテーマにしている高校生がいることにビックリした。」と感想がありました。

開会式の指導助言の先生の講話の中に「高校で扱う数学は、数学のごく一部にしか過ぎません。数学の課題研究に取り組むことは、知的好奇心を持って知らない世界に挑むことであり、数学のさらに向こうに行けることです。」と言葉がありました。参加した生徒がここでの刺激を、これからの進路にいかし、進学先で数学のまた新たな世界に触れてほしいと思います。また、2年生以下も、3年生のように意欲的に発表会に参加し、色々な刺激を受けてくれればと思います。

